



志布志市立原田小学校 学校だより

原田の風

令和7年度1月号
令和8年1月30日 発行



ホーム
ページ
更新中

「会いたかった」

校長 伊藤 啓博

インフルエンザに罹患してしまうと、学校保健安全法施行規則に定められているとおり、「(発症した日を0日として)発症した後5日を経過し、かつ、熱が下がった後2日(幼児では3日)を経過」するまでは、出席停止となり、学校をお休みせざるを得なくなってしまいます。インフルエンザに罹ってしまい、しばらくのお休みが明け学校に登校したときのある児童の言葉です。

「早く学校に来たかった。早くみんなに会いたかった。給食も早く食べたい!」
とてもうれしそうに私に伝えてくれました。「大変だったね。治ってよかったね。学校に早く行きたーいって思ってたの?給食も楽しみだね!」と言うと、「うん!!」との返し。感動しました。行きたいと思える学校、会いたいと思える学校の友達、先生たち。そんな原田小学校を誇りに思います。

先日、本校職員で「人権司和育」についての職員研修を行いました。これは、年3回以上、毎年行われているものです。私たち自身を振り返り、また私たち自身の人権感覚を高めるための研修でもあります。今回は、講義動画を視聴し意見交換をしたり、「令和7年度版 人権教育研修資料『なくそう差別 築こう 明るい社会』」【鹿児島県教育委員会】の読み合わせを元に研修を深めたりしました。人権学習をしていく中で、よく使われる「人権感覚」という言葉、「どんな感覚?」と問われるとなかなか説明が難しいものですが、その資料に明確に示されていました。「人権感覚とは、人権を守ること、あるいは守られている状況を心地よく感じ、侵害されること、守られていない状況を不快に感じる感覚です。」と。繰り返して、「この感覚が高まることによって、人権侵害を認識し解決しようとする人権意識が芽生えてきます。そして、この人権感覚は、人権に関する知的理解と結びついて、自分の人権とともに他者の人権を守るような実践行動へとつながっていきます。」とありました。また、「『感覚』と言われるだけに、経験や学びの質や量によって個人差が生じることがあります。だからこそ、他者との関わりの中で、この感覚を研ぎ澄ましていくことが大切です。さらに、人権教育を学校全体で推進していくためには、教職員間で、あるいは教職員と子どもとの間で、また、子ども同士で、人権感覚を互いに共有できる雰囲気があることも大切です。」とありました。我々教職員も自己を振り返り、感覚を研ぎ澄ますためにも、学びを続けていきます。

右の写真は、今年度の人権週間に取り組んだ、子どもたち一人一人が考えた「思いやりのあるあたたかい言葉」です。「いっしょだよ」「いっしょにしよう」「いっしょにあそぼう」「いっしょにこう」等々、きっと今までに言ったり言われたり、自分自身が安心したりうれしくなったりした経験があるのでしょう。他にも「やさしいね」「すごいね」「じょうず」「だいすき」「ありがとう」等々、中には「かっこいい」も。確かにうれしくなりますよね。子ども一人一人がお互いをよく見つめ、お互いのよさに気づく、お互いを認め合い、支え合い、高め合う。様々な学校教育活動を通して、人権感覚を高め、人権意識をもち実践行動につなぐられる教職員集団、そして「原田っ子」を目指します。



3学期が始まりました

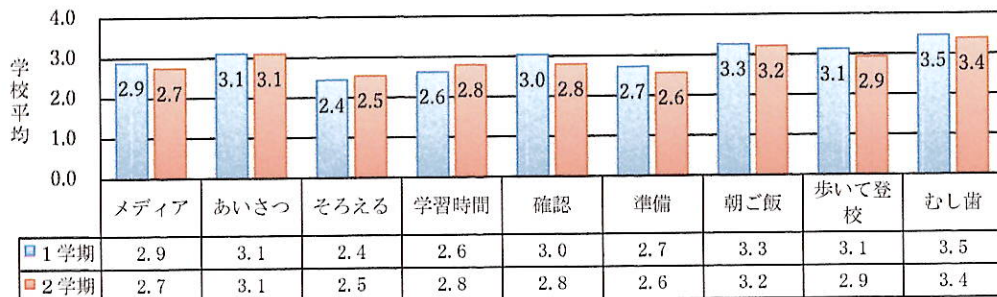
3学期は1年の中で一番短い学期です。しかし、今の学年のまとめと新しい学年の準備とやることは山積みです。始業式では、2年生のTさんが、冬休みの思い出と3学期にがんばりたいことを発表しました。校長先生は、どんな心構えで3学期を過ごしてもらいたいかと、みなさんの健康と成長を期待しているとの話がありました。

感染症も流行る時期です。よく食べよく寝て運動し、ウィルスに負けない体作りをしましょう。



令和7年度2学期保護者アンケート

2学期の保護者アンケートの結果になります。1学期と比較すると、メディアに対する取り組み、徒歩での登下校に若干落ち込みが見られます。ご家庭でお子さんと共にメディアのルールをしっかりと決め、21時オフを守れるようにしましょう。この結果と自由記述をもとに、3学期・来年度の学校教育に努めます。(評価は4段階 提出率97.7%)



2月の行事予定

2日(月)~20日(金)	教育相談月間
5日(木)	新入児体験入学・入学説明会 第5回 PTA 役員会
6日(金)~12日(木)	第3回家庭学習見届け週間
9日(月)~15日(日)	いじめを考える週間
12日(木)	クラブ活動(3年生見学)
13日(金)	第2回児童総会 がんがらちゃん
14日(土)	土曜授業日 和太鼓体験
15日(日)	子ほめの日
19日(木)	第6回学校運営協議会
20日(金)	校内読書の日
26日(木)	新旧PTA役員専門部長引き継ぎ

総務体育委員会が中心となって11月に行った赤い羽根共同募金、2762円の募金が集まりました。12/2に志布志社会福祉協議会の方にお渡ししました。ご協力、ありがとうございました。

人権週間の取り組み

原田小学校では、6月と12月に校内人権週間を設け、様々な取組をしています。12月の人権週間では、各学年で人権に関する授業実践に取り組んだり、きりりカード(友達のいいところを書く)を書いたりなどしました。お互いを認め合い、支え高め合う実践は日々の教育活動の中で行っていることですが、人権週間での取組を通して、より一層人権意識を高めていく態度を子供たちに育てています。

受賞おめでとう

第44回全国児童画コンクール

入選 4年 Kさん

第68回県児童生徒作文コンクール

入選 4年 Hさん

6年 Tさん